

## 臨床化学分析用管理血清

## セロノルム・ヒューマン Seronorm Human

Batch No. 1806848 2019年5月 (第二版)

有効期限：2022年8月

セロノルム・ヒューマンはノルウェー赤十字より提供される健常人の血液から調製された管理血清です。

## —— 特 長 ——

1. 生化学分析、免疫蛋白分析、蛋白電気泳動分析、ホルモン分析、微量金属分析等の管理血清として最適です。
2. 容易に溶解し、澄明で濁りがなく、また粘性は血清と類似しています。

## —— 使用法 ——

1. ホールピペットを用い、正確に精製水(10℃以下)5mLを加え、泡立てないように混和して溶解します。
2. 溶解後は一般血清と同様に扱います。

## —— 安定性 ——

溶解後は、各成分とも 2～8℃で 1 週間、-20℃で 1 カ月間安定です。

## —— 保 存 ——

2～8℃保存

## [1] マルチキャリブレーターとしての濃度設定

下記項目のキャリブレーターとしてご使用の際は、下記に示す濃度を設定してください。

項 目	試 薬	設定値	不確かさ	準拠物質 (方法)
A L B	ピュアオートS ALB (BCP改良法) クオリジェント ALB (BCP改良法)	4.42g/dL	0.15g/dL	IRMM ERM-DA470k/IFCC
	ピュアオートS ALB-N (BCP改良法) クオリジェント ALB-N (BCP改良法)	4.49g/dL	0.16g/dL	
	クリニメイト ALB (BCG法) オートセラ ALB (BCG法)	4.62g/dL	0.11g/dL	
T P	クリニメイト TP オートセラ TP クオリジェント TP	7.28g/dL	0.08g/dL	NIST SRM927d (AACC準拠法)
	ピュアオートS TP クオリジェント TP-N	7.13g/dL	0.08g/dL	NIST SRM927d
C A	クリニメイト CA (OCPC法) オートセラ CA (OCPC法) クオリジェント CA (OCPC法)	8.50mg/dL	0.05mg/dL	NIST SRM915b
	アキュラスオート Ca (酵素法)	8.61mg/dL	0.05mg/dL	
	アキュラスオート Ca (酵素法)	8.60mg/dL	0.12mg/dL	JCCRM321-8
	アキュラスオート Ca II (酵素法)	8.66mg/dL	0.10mg/dL	
U A	ピュアオートS UA クオリジェント UA オートセラ UA	5.11mg/dL	0.04mg/dL	NIST SRM913a
U N	ピュアオートS UN	13.1mg/dL	0.09mg/dL	NIST SRM912a
	ピュアオートS UN-L クオリジェント UN	12.9mg/dL	0.18mg/dL	
	ピュアオートS UN-N クオリジェント UN-N	12.9mg/dL	0.23mg/dL	

## [2] 酵素の活性調製には、下記由来のものを使用しています。

A	L	P	: ヒト胎盤	γ	-	G	T	: ブタ腎臓
A	M	Y	: ヒト唾液、ブタ膵臓	H	B	D	H	: ヒト胎盤
C		K	: サル心臓	L			D	: ヒト胎盤、ウシ肝臓
A	S	T	, A	L	T			: ブタ心臓

## [取扱い上の注意]

本品は、HBs抗原陰性、HIV抗体陰性、HCV抗体陰性を確認した血清から調製されておりますが、ご使用の際は感染の危険のあるものとして、検体と同様に十分ご注意の上お取扱ください。

輸入元 **積水メディカル株式会社**  
東京都中央区日本橋二丁目1番3号

製造元 **SERO**

# セロノルム・ヒューマン Seronorm Human

Batch No. 1806848 2019年5月 (第二版)

有効期限：2022年8月

コレステスト、クオリジェント、ピュアオート、クリニメイト、オートセラ他による参考測定値

項目	測定原理	単位	参考測定値
A S T	J S C C標準化対応法	U/L (37℃)	38 ± 5
A L T	J S C C標準化対応法	U/L (37℃)	39 ± 5
L D	J S C C標準化対応法	U/L (37℃)	138 ± 18
	I F C C標準化対応法	U/L (37℃)	144 ± 19
γ - G T	J S C C標準化対応法	U/L (37℃)	38 ± 4
A L P	J S C C標準化対応法	U/L (37℃)	243 ± 32
	I F C C標準化対応法	U/L (37℃)	84 ± 13
L A P	G S C C勧告法準拠(実測K値)	I U/L (37℃)	61 ± 6
C K	J S C C標準化対応法	U/L (37℃)	117 ± 15
C K - M B	免疫阻害法(ピュアオートS CK-MB)	U/L (37℃)	17 ± 7
	免疫阻害法(シグナスオートCK-MB MtO)	U/L (37℃)	17 ± 7
C H E	JSCC標準化対応法(p-ヒドロキシベンゾイルコリン基質法)	U/L (37℃)	324 ± 58
A M Y	J S C C標準化対応法(Gal-G2-CNP基質法)	U/L (37℃)	118 ± 15
	J S C C標準化対応法(Et-G7-pNP基質法)	U/L (37℃)	108 ± 14
P - A M Y	免疫阻害法・Gal-G2-CNP基質法	U/L (37℃)	72 ± 12
	免疫阻害法・Et-G7-pNP基質法	U/L (37℃)	56 ± 9
C H O	酵素法	mg/dL	148 ± 12
F - C H O	酵素法	mg/dL	28 ± 3
T G	酵素法：遊離グリセロール消去法(JSCC勧告法準拠)	mg/dL	55 ± 5
P L	酵素法	mg/dL	185 ± 9
N E F A	酵素法	μEq/L	591 ± 59
G L U	ヘキソキナーゼ法	mg/dL	78 ± 9
T P	ビウレット法(アナセラムALB・TP標準液使用)	g/dL	7.0 ± 0.6
	ビウレット法(AACC法準拠)	g/dL	7.2 ± 0.7
A L B	B C P改良法(ERM-DA470k/IFCC準拠)	g/dL	4.4 ± 0.5
	B C G法(ERM-DA470k/IFCC準拠)	g/dL	4.6 ± 0.6
	B C G法(アナセラムALB・TP標準液使用)	g/dL	4.5 ± 0.5
B I L	酵素法	mg/dL	1.0 ± 0.2
D - B I L	酵素法	mg/dL	0.1 ± 0.1
U N	酵素法(LED・UV法)	mg/dL	13.1 ± 1.4
	酵素法(GLDH法)	mg/dL	13.2 ± 1.5
C R E	酵素法	mg/dL	0.9 ± 0.1
U A	酵素法	mg/dL	5.2 ± 0.4
C A	O C P C法	mg/dL	8.8 ± 0.5
	酵素法	mg/dL	8.8 ± 0.5
F E	ニトロソ-PSAP発色法	μg/dL	104 ± 16
U I B C	ニトロソ-PSAP発色法	μg/dL	281 ± 79
I P	フィスケ・サバロー法	mg/dL	3.1 ± 0.3
	酵素法	mg/dL	3.2 ± 0.3
M G	キシリジルブルー法	mg/dL	2.4 ± 0.3
C R P	ラテックス免疫比濁法	mg/dL	0.8 ± 0.1
I g G	免疫比濁法	mg/dL	1060 ± 106
I g A	免疫比濁法	mg/dL	197 ± 24
I g M	免疫比濁法	mg/dL	97 ± 13
C 3	免疫比濁法	mg/dL	135 ± 13
C 4	免疫比濁法	mg/dL	24 ± 2
胆汁酸	酵素サイクリング法	μmol/L	11 ± 3
プレアルブミン	免疫比濁法	mg/dL	25.7 ± 2.6
IV型コラーゲン	ラテックス免疫比濁法	ng/mL	138 ± 28
Na	日立電解質自動分析装置 電極法(希釈法)	mmol/L	141 ± 4
K		mmol/L	4.0 ± 0.2
Cl		mmol/L	114 ± 4

測定法は弊社検査薬の基本操作に従っております。

JSCC標準化対応試薬およびJCLCS標準化対応試薬は酵素キャリブレータープラスを検量物質に用いて測定しています。

「コレステスト、クオリジェント、ピュアオート、クリニメイト、オートセラ」は積水メディカル株式会社の日本における登録商標です。

その他の商標は各社の日本における商標または登録商標です。

## 積水メディカル株式会社

東京都中央区日本橋二丁目1番3号